

インマヌエル中目黒キリスト教会

2009年1月18日

聖日礼拝

イザヤのメッセージ(43)

「潤された園のように」

イザヤ書 58章1節 - 14節

竿代 照夫 牧師

聖書朗読

旧約聖書

イザヤ書 58章1節-14節

1 せいはいっぱい大声で叫べ。
角笛のように、声をあげよ。
わたしの民に
彼らのそむきの罪を告げ、
ヤコブの家にその罪を告げよ。

2 しかし、
彼らは日ごとにわたしを求め、
わたしの道を知ることを
望んでいる。
義を行ない、
神の定めを捨てたことのない国
のように、
彼らはわたしの正しいさばきを
わたしに求め、
神に近づくことを望んでいる。

3 「なぜ、私たちが断食したのに、
あなたはご覧にならなかつた
のですか。
私たちが身を戒めたのに、
どうしてそれを認めてくださら
ないのですか。」
見よ。
あなたがたは断食の日に
自分の好むことをし、
あなたがたの労働者をみな、
圧迫する。

4 見よ。

あなたがたが断食をするのは、
争いとけんかをするためであり、
不法にこぶしを打ちつける
ためだ。

あなたがたは今、
断食をしているが、
あなたがたの声はいと高き所に
届かない。

5 わたしの好む断食、
人が身を戒める日は、
このようなものだろうか。
葦のように頭を垂れ、
荒布と灰を敷き広げることだけ
だろうか。
これを、
あなたがたは断食と呼び、
主に喜ばれる日と呼ぶのか。

6 わたしの好む断食は、
これではないか。
悪のきずなを解き、
くびきのなわめをほどき、
しいたげられた者たちを
自由の身とし、
すべてのくびきを砕くことでは
ないか。

7 飢えた者にはあなたのパンを
分け与え、
家のない貧しい人々を家に入れ、
裸の人を見て、これに着せ、
あなたの肉親の世話をすること
ではないか。

8 そのとき、
暁のようにあなたの光が
さしいで、
あなたの傷はすみやかに
いやされる。
あなたの義はあなたの前に進み、
主の栄光が、
あなたのしんがりとなられる。

9 そのとき、
あなたが呼ぶと、主は答え、
あなたが叫ぶと、
「わたしはここにいる。」と
仰せられる。
もし、あなたの中から、
くびきを除き、
うしろ指をさすことや、
つまらないおしゃべりを除き、

10 飢えた者に心を配り、
悩む者の願いを満足させるなら、
あなたの光は、
やみの中に輝き上り、
あなたの暗やみは、
真昼のようになる。

11 主は絶えず、あなたを導いて、
焼けつく土地でも、
あなたの思いを満たし、
あなたの骨を強くする。
あなたは、
潤された園のようになり、
水のかれない源のようになる。

12 あなたのうちのある者は、
昔の廃墟を建て直し、
あなたは古代の礎を築き直し、
「破れを繕う者、
市街を住めるように回復する
者。」
と呼ばれよう。

13 もし、

あなたが安息日に出歩くことを
やめ、わたしの聖日に
自分の好むことをせず、
安息日を「喜びの日」と呼び、
主の聖日を「はえある日」と
呼び、
これを尊んで旅をせず、
自分の好むことを求めず、
むだ口を慎むなら、

14 そのとき、

あなたは主を
あなたの喜びとしよう。

「わたしはあなたに地の高い所
を踏み行かせ、
あなたの父ヤコブのゆずりの地
であなただを養う。」

と主の御口が
語られたからである。

説教

イザヤのメッセージ (43)

「潤された園のように」

イザヤ書 58章1節－14節

竿代 照夫 牧師

主テキスト：

「主は絶えず、あなたを導いて、
焼けつく土地でも、
あなたの思いを満たし、
あなたの骨を強くする。
あなたは、潤された園のようになり、
水のかれない源のようになる。」
(イザヤ**58:11**)

始めに：イザヤ**58**章

・イザヤ書後半(**40-66**章)

第一区分(**40-48**章)：

「贖いの型である出バビロン」

第二区分(**49-57**章)：

「贖いの執行者である主のしもべ」

第三区分(**58-66**章)：

「贖いの完成としてのシオンの栄光」

・ **58章**：

救いに至る条件が偽りの敬虔と
真の敬虔との比較で示される

A. 偽りの断食と真の断食の比較 (1—11節)

1. 偽りの断食

- ・ 功績主義：

「私たちが断食したのに、
ご覧にならなかつたのですか？」

- ・ 精神の履き違え：

「自分の好むことをし、
... 圧迫する... けんかをする」

2. 眞の断食

- ・ 愛の実践：
貧しいものを顧み、
肉親の世話をし、奴隷を解放する
- ・ 眞の敬虔：
神の聖さを汚す言葉と行動を慎む

3. 敬虔なものへの7重の祝福

- ①主の臨在
- ②祈りの答え
- ③主の栄光
- ④主の導き
- ⑤健康
- ⑥祝福の源とされる
- ⑦回復の器とされる

B. 安息日遵守のスピリット (12-13節)

1. 安息日らしくない行動

- ・ 出歩くこと、旅をすること
- ・ 自分の好むことをする
- ・ むだ口を叩く

2. 安息日らしい行動

- 「喜びの日」と呼ぶ：
神ご自身を喜ぶ
- 「はえある日」と呼ぶ：
神の栄光を表す

3. 安息日を守る祝福

- ・主が私達の喜びとなる
- ・豊かな養いを頂く

終わりに：

再び11節に注目(イラスト参照)

- ・ 潤されたガーデンのように、
恵に潤されよう
- ・ 水の枯れない泉のように、
恵を分かち合おう

